

公演報告：N響ヨーロッパ公演2020 in ケルン

パーヴォ・ヤルヴィ指揮によるN響ヨーロッパ公演、5つ目の都市はケルンです。公演会場はケルン大聖堂の近くに位置するドイツ有数のコンサートホール、ケルン・フィルハーモニー。ギェルツェニヒ管弦楽団やケルンWDR交響楽団(旧ケルン放送交響楽団)が本拠地として

いることでも知られています。

ケルンでは、武満徹《ハウ・スロー・ザ・ウィンド》、ソル・ガベッタが独奏を務めたシューマン《チェロ協奏曲》、ブルックナー《交響曲 第7番》などを披露。

演奏終了後には、真剣に聴き入っていたお客様から、ブラボーの声とスタンディングオベーションをいただきました。

さらに終演後、ホールから外へ出た時にも、ブラボーとお声をかけてくださるお客様もいました。

N響ヨーロッパ公演2020 ケルン公演

2020年2月28日(金) 8:00pm～

ケルン・フィルハーモニー

指揮：パーヴォ・ヤルヴィ

チェロ：ソル・ガベッタ

武満徹／ハウ・スロー・ザ・ウィンド

シューマン／チェロ協奏曲 イ短調 作品129

ブルックナー／交響曲 第7番 ホ長調

